

## アイデア提案書

提案番号	No.18-11		
提出年月日	平成 30 年 8 月 28 日	受付年月日	平成 30 年 8 月 28 日
所 属		職名・氏名	
提案件名	勤怠管理ソフトの導入		
提案の要件	<input type="checkbox"/> 市民サービスの向上に役立つもの <input checked="" type="checkbox"/> 事務能率が向上するもの <input type="checkbox"/> 経費の節減・収入の増加に資するもの <input type="checkbox"/> 行政事務運営の革新となるもの <input type="checkbox"/> 本市のイメージアップに係るもの <input type="checkbox"/> その他公益上有効であるもの		
関係部署	市職員の勤務先全域		
現状及び問題点	<p>備前市では現在時間外の計算を手計算でやっています。各部署から集められた書類を担当者が一件ずつ集計しデータにし、それから給与計算をしています。このアナログからデジタルに変更する部分で多くのコストが発生しています。</p> <p>また夜勤があるようなシフト制の部署では、職員の希望を取り入れてシフト表を作成するのに多くの時間が費やされています。</p>		
提案の内容	<p>勤怠管理ソフトの導入をしてはどうでしょうか。利用料が有料なものが多いですが無料のものもあります。時間外の集計やシフト表作成などさまざまな機能があります。</p>		
期待される効果	<p>時間外の集計ではまずは各個人がPCやスマートフォンから時間外を入力し、それを所属長が承認しチェック。そして承認済みデータ（CSVなど）を担当者にデータで渡す。</p> <p>シフトの作成ではまずシフトパターンを設定しておく。そして個人の希望をソフトで受け取れば希望を反映したシフトをソフトが考えてくれます。</p> <p>これらの機能を使用すれば大幅な時間の節約になり、コストカットが期待できると考えます。</p>		
担当課意見	<p>勤怠管理システムを導入することで、手書きのデータを集計する必要がなくなり、出勤状況報告等において効率の向上が図れることについては納得できる。</p> <p>ただし、職員個人に PC や携帯電話を配布していない現状では、全員で統一してシステムに入力できる手段の確保が困難であり、また、導入することによる勤怠管理システムに係る業務量の増加が想定される。</p> <p>使い方の説明や不具合時の対応といった、導入することで発生が見込まれる業務を考慮すると、勤怠管理システムを導入したとしても、業務の量は導入前後でさほど変わらず、コストカットとして有効であるとは言い難いと考えます。</p>		

提案事項審査報告書  
(アイデア提案用)

提案番号 No.18-11	所属	職名	氏名
------------------	----	----	----

提案件名 勤怠管理ソフトの導入
--------------------

問題意識	創造性	有効性	効率性	費用対効果	具体性	実現性	合計 (総合評定)
4.0点	2.6点	3.3点	3.0点	2.9点	3.5点	3.0点	22.3点

優秀賞に至らず

## 【意見】

- ・現状、職員個人にPCが配布されていないので、実現するには難しいと思う。実際にシステム会社に見積もりや内容を聞いているかもしれないが、まずはそこから使い勝手やコスパ等を検討しては。他にどのような施設で利用されているかなど。
- ・現状、職員個人にPCが配布されていないので、実現するには難しいと思う。実際にシステム会社に見積もりや内容を聞いているかもしれないが、まずはそこから使い勝手やコスパ等を検討しては。他にどのような施設で利用されているかなど。
- ・私自身、この点について不便さは感じておりませんので、集計担当者がどう思うかに尽きると思われます。担当課の意見によると、メリット・デメリットは五分五分のようですので、この点数としています。
- ・手計算部分についてはシステムを導入することで、効率の向上は図れると思います。システム導入することでの費用対効果等が曖昧であり、内容に具体性を持たせるとなおよいと感じた。
- ・提案内容に賛同します。シフト管理については職員全員に1台ずつPCや携帯電話を配布していない現状では難しいと思いますが、打刻システムの導入はICカードで対応できるソフトもあるので、比較的導入しやすいと思います。出勤状況を月末に締めて、毎月1日(土日の場合は第1月曜)に報告するのは、時間制約の面で負担の大きい作業だと思うので、事務作業効率に繋がると考えます。
- ・シフト勤務の部署では、シフト作成等ソフト導入を行うことで、担当者の大きな負担軽減につながると思います。また手書きデータの集計の必要もなくなり業務効率もあがると考えられます。担当課の意見にあるように、実施に当たってはコスト面やハード面等課題もあると思いますが、初期投資をすることで長期的に負担やコストが削減できるのであれば、改善を行うための問題提起としてはよいと思います。
- ・手書きによるデメリットの問題は理解できる。ただ、電子上での所属長による承認をどのようにするのか、入力内容の誤りをどのように訂正するのかなど、ITの知識が看護師長に求められるが、結局それが給与担当者に下りてくるのではないか。
- ・シフト表については個人の休み・日勤夜勤等の要望調整に時間を要していると考えられシステムでどこまで対応できるか疑問。